

## V 学習環境の整備と学習機会の拡充

### 1 社会人権教育の推進

本県は、「すべての県民の人権が尊重される元気な千葉県を目指して」を基本理念として、人権施策を推進する。

そのため、次の3つの社会づくりを推進する。

#### ① 一人ひとりがかげがえのない存在としてお互いに尊重し合う差別のない社会

人権は、人としての尊厳に基づいて、だれもが生まれながらにして持っている固有の権利である。一人ひとりがかげがえのない尊い命の主体者として、互いに人権の意義やその尊重と共存の重要性について理解を深め、自分の権利の行使に伴う責任を自覚し、自分の人権と同様に他の人の人権をも尊重し、差別や偏見、さらに暴力のない社会の実現を目指す。

#### ② 一人ひとりの能力が十分に発揮できる機会が保障され、活力のある社会

すべての人は平等であって、性別、年齢、障害の有無、社会的身分、門地、人種、民族、信条などによって不当に差別されず、一人ひとりの様々な生き方の可能性を否定されることなく、個性や能力を十分に発揮できる機会が保障され、元気で活力のある社会の実現を目指す。

#### ③ 一人ひとりの個性を尊重し多様な文化や価値観を認め合い、お互いがつながり支え合いながら共に暮らせる社会

すべての人がそれぞれの個性や生き方等の違いを認め合い、多様な文化や価値観を尊重することが重要であり、自分を大切にするとともに、他の人を大切にして、支え合い、絆を大切にしながら、共に安心していきいきと暮らせる元気な千葉県の実現を目指す。

#### (1) 社会人権教育指導者研修事業

##### ア 社会人権教育指導者養成講座

市町村における人権教育について積極的に推進できる指導者を養成する講座である。市町村教育委員会教育長の推薦する社会教育担当者を対象としている。

第1回	7月20日(金)	県総合教育センター
第2回	8月24日(金)	千葉県人権センター
第3回	9月14日(金)	県総合教育センター
第4回	10月18日(木)	県総合教育センター

##### イ 社会人権教育中央研修会

県下全市町村教育委員会の社会教育における人権教育担当者及び教育事務所社会教育主事を対象とし、人権教育の全県的な推進を図るものである。内容は、千葉県の人権教育についての説明、人権問題に関する講演、人権啓発映画視聴、各市町村の社会教育における人権教育の実践についての研究協議である。

中央研修会	6月8日(木)	県総合教育センター
-------	---------	-----------

##### ウ 社会人権教育地区別研修会

市町村の社会教育関係団体の指導者等を対象とし、人権教育及び人権問題について研修し、人権教育の充実を図るものである。県内5地区に分けて開催し、合計1,300名の参加を予定している。

内容は、千葉県の人権教育についての説明、人権問題に関する講演、人権啓発映画視聴等である。

葛南地区	7月6日(金)	船橋市中央公民館
東葛飾地区	9月13日(木)	さわやかちば県民プラザ
北総地区	9月21日(金)	匝瑳市市民ふれあいセンター
東上総地区	7月4日(水)	睦沢ゆうあい館
南房総地区	10月19日(金)	富津市富津公民館

エ 社会人権教育指導資料・社会人権教育資料の刊行

県民の人権問題に対する正しい理解を深めるために、社会人権教育指導資料と社会人権教育資料を隔年毎に作成し、各市町村教育委員会及び各教育機関等に配付する。

平成30年度末には、社会人権教育指導資料「輝きの明日」を作成・配付する。

＜平成29年度の実績＞

ア 社会人権教育指導者養成講座

第1回	7月12日(水)	県総合教育センター	11名参加
第2回	8月25日(金)	千葉県人権センター	10名参加
第3回	9月15日(金)	県総合教育センター	10名参加
第4回	10月18日(水)	県総合教育センター	10名参加

イ 社会人権教育中央研修会

6月8日(木)	千葉県総合教育センター	47名参加
---------	-------------	-------

ウ 社会人権教育地区別研修会

葛南地区	6月30日(金)	浦安音楽ホール	180名参加
東葛飾地区	9月8日(金)	さわやかちば県民プラザ	136名参加
北総地区	9月20日(水)	香取市山田公民館	165名参加
東上総地区	7月5日(水)	夷隅文化会館	311名参加
南房総地区	10月20日(金)	富津市富津公民館	278名参加

エ 社会人権教育指導資料・社会人権教育資料

社会人権教育資料「ともに幸せを求めて」	7,000部発行
---------------------	----------

(2) 社会人権教育促進事業委託

同和問題をはじめとした、子供や障害者等をめぐる人権問題に係る教育的課題の解決を図るため、これらに関する相談に応じ、必要な助言等を行うとともに、人権教育に関する理解及び認識を深めるための啓発活動を実施することにより、自分の大切さとともに他の人の大切さを認めることができる人権教育を推進する。

人権教育推進員6名以上を選任し、千葉県民に対し、人権教育に関する相談活動及び啓発活動を実施する。

平成30年度の委託先は、一般社団法人千葉県人権センターである。

## 2 さわやかちば県民プラザにおける生涯学習の推進

本県の生涯学習に関する中核拠点として、生涯学習の振興や芸術文化活動の振興を図るため、市町村の生涯学習・社会教育担当課及び千葉県公民館連絡協議会と「顔の見える連携」による相互理解を深めながら、以下の取組を推進している。

### (1) 学習情報の収集と提供

県内の生涯学習に関する情報を県の機関や市町村、大学などから収集し、データベース化し、インターネットで県民に提供するシステムである千葉県生涯学習情報提供システム（愛称：ちばりすネット）により、学習・イベント情報、講師情報、団体・サークル情報など、生涯学習関連の様々な情報を県民に提供している。

### (2) 学びの支援と循環

県民の生涯学習を支援するシステム「まなびシステム『ちばネット』」事業を展開している。「ちばりすネット」を活用しながら、県民一人ひとりが目標を持ち計画的に学習が進められるよう「ちばネット手帳」を県民プラザ、公民館などで配布し、学習意欲を高めるため奨励証を交付している。

さらには、県民の学びが循環できるよう「ちば県民カレッジ」事業を実施し、講師として必要な資質・能力を身に付け、その学びを生かすための場を提供している。

### (3) 新しい学習課題への対応

地域の課題解決に向けた講座や家庭教育支援などの現代的な課題に関する学習機会を関係機関と連携しながら提供している。

### (4) 芸術文化活動の振興

文化団体の活動の支援、文化活動の発表の場の提供等を行うとともに、様々な分野の芸術文化に接する機会を提供し、アゴラマンズリーコンサート等の参加型の芸術文化活動を推進している。

### (5) 生涯学習に係る施設の提供

生涯学習に係る活動及び芸術その他の文化に係る活動のための施設の提供を行っている。

### (6) 市町村の生涯学習・社会教育担当課及び千葉県公民館連絡協議会との連携

市町村の生涯学習・社会教育担当課への訪問事業の実施及び千葉県公民館連絡協議会の各種会合への参加を通じて、相互の情報交換や提供等がよりしやすい環境づくりを行っている。

## 3 県立図書館活動の充実と振興

【 Ⅲ-3-(1) 県立図書館 】に記載のとおり

## 4 県立学校開放の推進

### (1) 県立学校開放講座

この事業は、昭和29年度に専門高校9校で開設され、平成11年度まで「千葉県高等学校開放講座」として実施されていたが、平成12年度より「県立学校開放講座」に名称を変更した。

趣旨は、県立の高等学校及び特別支援学校が有する優れた教育機能を地域に開放し、生活に必要な知識・技術及び一般教養を習得するための学習機会の提供を図るものである。

#### 【平成30年度 県立学校開放講座概要（18校、19講座）】

No.	学校名	所在地	種類	講座名	開催時期	募集定員
1	千葉南高校	千葉市	体験活動	生き物の飼い方（スズムシ・カブトムシを育てよう）	6月	20
2	千葉南高校	千葉市	体験活動	生き物の飼い方（カブトムシを幼虫から育てよう）	11月	20
3	実籾高校	習志野市	実験	小学生のためのおもしろ科学実験	8月	30
4	船橋古和釜高校	船橋市	パソコン	パソコン講座	8月	25
5	松戸国際高校	松戸市	実験	小学生のためのおもしろ科学実験	8月	25
6	松戸向陽高校	松戸市	科学	親子でチャレンジ2018	8月	30
7	柏中央高校	柏市	体験活動	紡ぎ・染め・織る～手仕事を楽しむ	6月～11月	16
8	印旛明誠高校	印西市	書道	書道・漢字の基本～古典に親しむ～	10月～12月	20
9	成田国際高校	成田市	書道	書に親しもう（基礎からの書）	6月～1月	25
10	佐原白楊高校	香取市	書道	かな書道講座	5月～3月	25
11	小見川高校	香取市	パソコン	初心者のためのパソコン講座	7月～8月	30
12	多古高校	多古町	体験活動	地域の人々と学ぶ農業生産	5月～12月	10
13	旭農業高校	旭市	体験活動	手作り生活を楽しむ	8月～12月	20
14	東金商業高校	東金市	簿記	日商簿記検定受験対策講座	10月～11月	15
15	大網高校	大網白里市	体験活動	網高グリーンカレッジ	5月～12月	10
16	茂原樟陽高校	茂原市	パソコン	おいしさ体験！野菜講座（初心者向け）	9月～11月	20
17	一宮商業高校	一宮町	体験活動	初心者のためのパソコン講座	8月	10
18	矢切特別支援学校	松戸市	体験活動	やきり de さをり織り	7月	5
19	銚子特別支援学校	銚子市	体験活動	陶芸～オリジナル作品を作ろう～	8月	10

#### <平成29年度の実績> 県立学校開放講座概要（17校、18講座）

No.	学校名	所在地	種類	講座名	開催時期	参加者
1	千葉南高校	千葉市	体験活動	生き物の飼い方（スズムシ編）	6月	40
2	千葉南高校	千葉市	体験活動	生き物の飼い方（カブトムシ編）	11月	26
3	実籾高校	習志野市	科学	小学生のためのおもしろ科学実験	8月	17
4	浦安高校	浦安市	パソコン	コンピュータ講座	7月	2
5	船橋古和釜高校	船橋市	書道	篆刻講座～オリジナルのはんこを作ろう～	8月	4
6	松戸国際高校	松戸市	科学	小学生のためのおもしろ科学実験	8月	18
7	松戸向陽高校	松戸市	体験活動	親子でチャレンジ2017	8月	28
8	柏中央高校	柏市	体験活動	紡ぎ、染め、織る～手仕事を楽しむ～	6月～10月	8
9	印旛明誠高校	印西市	書道	書道・漢字の基本～古典に親しむ	10月～12月	20
10	成田国際高校	成田市	書道	書に親しもう（基礎からの書） 書道部の生徒と共に学ぼう	7月～11月	17
11	下総高校	成田市	体験活動	親子で体験 ものづくり	8月～12月	36
12	佐原白楊高校	香取市	書道	かな書道講座	5月～3月	24

13	多古高校	多古町	体験活動	地域の人々と学ぶ農業生産	5月～12月	16
14	小見川高校	香取市	パソコン	初心者のためのパソコン講座	7月～8月	10
15	旭農業高校	旭市	体験活動	手作り生活を楽しむ	10月～12月	18
16	大網高校	大網白里市	体験活動	網高グリーンカレッジ	5月～12月	14
17	館山総合高校	館山市	体験活動	パソコンを自作しよう！！	8月	2
18	銚子特別支援学校	銚子市	体験活動	藍染め入門	8月	10

(2) 県立学校施設開放事業

平成9年度から県立高等学校にある地域交流施設を地域の生涯学習関連団体等へ開放するための事業として「県立学校交流施設等開放事業」を開始した。

平成19年度からは「県立学校施設開放事業」として文化施設（文化ホール等）の開放も併せて実施した。

<平成29年度の実績>

No.	学校名	開放施設	延べ利用団体数等	利用者数
1	匝瑳高校	地域交流棟 ・小体育館 ・多目的室 ・地域交流室（大・小）	43団体 (和道会, 豊栄バレーボール)	121人
2	佐倉高校	地域交流施設 ・研修室 ・展示室	108団体 (佐倉市鍋山町町内会, 鹿山会等)	8,798人
3	千葉女子高校	文化ホール	45団体 (シティオペラ千葉, 千葉オペラ, 千葉混声合唱団, Luna Voce, 合唱うぐいす等)	644人
4	幕張総合高校	文化ホール 生涯学習室	45団体 (MAKUHARIミルキートワラーズ, 千葉よさこい連絡協議会)	947人
5	成田国際高校	文化ホール	59団体 (成田楽友協会, 成田シニアアンサンブル青空等)	2,987人
6	茂原樟陽高校	文化施設 文化ホール	115団体 (マリモダンスサークル, 茂原スポーツダンス, 昇鼓団, ナルク茂原等)	912人
7	長狭高校	文化施設 ホール	43団体 (鴨川吹奏楽団)	1,032人

合計15,441人

(3) 県立学校教室等開放事業

学校が、教え、学ぶための施設から、地域をリードするふれあいと交流のできる「人間形成場」としてふさわしい施設となるよう、平成18年度から新たに実施された事業である。学校教育に有益な活動を行う団体等に、学校運営上支障がないなどの一定条件の下、県立学校の施設の一部（特別教室等）を登録制により開放している。

【平成30年度 教室等開放事業実施校（20校）】

No.	学校名	開放施設	開始時期	曜日	時間
1	千城台高校	小会議室	30年4月	平日	9:00～16:30
2	千葉大宮高校	ホームスペース（生徒自習室）	30年5月	スクーリングのない平日	9:00～16:00
3	市川昂高校	選択教室，図書室	30年5月	土曜日	9:00～13:00
4	市川南高校	作法室	30年5月	月・水・木曜日 ※要相談	9:00～15:00
5	浦安南高校	作法室	30年5月	平日	9:00～16:00
6	柏中央高校	作法室	30年5月	火曜日	13:30～15:00
7	流山高校	セミナーハウス	30年4月	土・日曜日	10:00～16:00
8	流山北高校	会議室，作法室	30年8月	火・水・木曜日 ※応相談 （8月12～16日を除く）	13:00～15:00
9	関宿高校	作法室（茶道室）	30年5月	平日（木曜日を除く）	9:00～16:00
10	我孫子東高校	作法室	30年4月	平日	9:00～16:00
11	佐倉南高等学校	茶道室（茶道・華道に限る）	30年5月	月・水・金曜日	10:30～14:30
12	銚子商業高校	海洋校舎会議室	30年4月	月曜日	10:00～16:00
13	匝瑳高校	地域交流棟2階 地域交流室	30年5月	平日	9:00～16:00
14	松尾高校	セミナーハウス	30年4月	平日	9:00～16:00
15	館山総合高校	水産校舎内図書室	30年4月	平日	9:00～16:30
16	天羽高校	礼法室	30年5月	火・木曜日	10:00～12:00
17	君津青葉高校	普通教室	30年5月	土・日曜日	9:00～16:00
18	市原高校	陶芸室	30年4月	水曜日	9:00～11:40
19	矢切特別支援学校	特別教室，会議室	30年7月	長期休業期間の平日（祝祭日を除く）	13:00～15:00
20	槇の実特別支援学校	多目的室	30年4月	第2土曜日	8:30～17:00

<平成29年度の実績> 教室等開放事業実施校（20校）

No.	学校名	開放施設	開始時期	曜日	時間
1	千城台高校	小会議室	29年4月	平日	9:00～16:30
2	千葉大宮高校	ホームスペース（生徒休憩室）	29年4月	スクーリングのない平日	9:00～16:00
3	船橋北高校	選択教室（普通教室），作法室，第2会議室	29年7月	平日 （夏季休業中）	9:00～16:00
4	市川昂高校	作法室・図書室	29年5月	土曜日	9:00～13:00
5	市川南高校	作法室	29年5月	月・水・木曜日	9:00～15:00
6	浦安南高校	作法室	29年5月	平日	9:00～16:00
7	柏中央高校	作法室	29年5月	火・金曜日	9:00～15:00
8	流山高校	セミナーハウス	29年4月	土・日曜日	10:00～16:00
9	流山南高校	第3応接室	29年6月	平日	9:00～16:00

10	流山北高校	会議室・普通教室	29年8月	長期休業中の平日 (学校行事を除く)	9:00～16:00
11	清水高校	セミナーハウス, 各種実験室 (その他相談による)	29年7月	要相談	9:00～16:00
12	関宿高校	作法室 (茶道室)	29年5月	平日	9:00～16:00
13	我孫子東高校	作法室	29年4月	平日	9:00～16:00
14	佐倉南高校	茶道室 (茶道・華道に限る)	29年5月	月・水・金曜日	10:30～14:30
15	銚子商業高校	海洋校舎会議室	29年4月	月曜日	10:00～16:00
16	匝瑳高校	地域交流棟 (2階) 地域交流室	29年5月	平日	9:00～16:00
17	松尾高校	セミナーハウス	29年4月	平日	9:00～16:00
18	館山総合高校	図書室	29年4月	平日	9:00～16:30
19	市原高校	陶芸教室	29年4月	水曜日	9:00～11:40
20	槇の実特別支援学校	多目的室	29年4月	第2土曜日	8:30～17:00

## 5 視聴覚教育の促進

県民の生涯学習を推進する上で、各種の視聴覚教育メディアを利用することは、学習機会の拡充や学習方法の多様化を可能にし、学習者の意欲を喚起し、学習効果を高めるなどの面で有効であり、その役割はますます重要になってきている。

このため、各種視聴覚教材の整備、視聴覚教育指導者研修等各種の事業を行っている。

### (1) 視聴覚教育に関する事業

#### ア 視聴覚教育指導者研修

地域における視聴覚教育指導者の養成のため、昭和48年度に中級研修を、昭和49年度に初級研修を開設し、平成4年度から初級研修を視聴覚教育メディア研修カリキュラムⅠ、中級研修を視聴覚教育メディア研修カリキュラムⅡ（基礎コース）と改めた。その後平成18年度からは、それぞれ視聴覚教育メディア研修Ⅰ（基礎的な知識と技能）と視聴覚教育メディア研修Ⅱ（指導者養成基礎コース）と改め、その充実を図っている。平成29年度は、メディア研修Ⅰを視聴覚機器活用研修とし、修了者は13人である。平成30年度の視聴覚機器活用研修は県総合教育センターで20人を予定している。

メディア研修Ⅱは、より専門的内容の研修を行うことによって、視聴覚教育の指導的役割を果たす人材を養成することをねらいとしている。平成29年度は、メディア研修Ⅱをメディア教育指導者研修として、2日間の研修を実施し、修了者は11人である。平成30年度のメディア教育指導者研修は県総合教育センターで36人を予定している。

#### イ メディア教材開発事業（平成17年度まではメディアコンクール）

多様なメディアを活用した作品の自主制作を奨励し、優秀作品を顕彰することにより視聴覚教育の振興を図ることを目的として、平成7年度から実施している。県内在住者による文化的・教養的な質を保持したビデオ、コンピュータの自作作品を募集し、優秀作品の積極的な活用を図る。

平成29年度の出品総数は27点。平成17年度までは、千葉県視聴覚ライブラリー連絡協議会に事業を委託していたが、平成18年度からは、県教育委員会の主催で行っている。

### (2) 視聴覚教育施設・団体

#### ア 総合教育センターカリキュラム開発部メディア教育班

昭和59年に総合教育センター併設機関の視聴覚センターとして発足し、視聴覚教育の振興に資するための調査研究、研修及び視聴覚教材の収集・制作・利用に関する事業や広報・普及事業を展開してきた。平成19年度の機構改革により、視聴覚教育に加えて情報教育に係る事業を展開することになり、現在の名称となる。

#### イ 地域視聴覚センター・ライブラリー

県内の地域視聴覚センター・ライブラリーは26カ所設置され、視聴覚教材・機器を提供するとともに各種研修会や講習会、教材目録の発行等の事業を実施している。

#### ウ 視聴覚教育関係団体

##### (ア) 千葉県視聴覚ライブラリー連絡協議会

県内の地域視聴覚センター・ライブラリーの連絡協議会組織として、各センター・ライブラリーの運営についての研修、連絡調整など活発に活動している。

##### (イ) 千葉県視聴覚教育連絡協議会

学校教育関係視聴覚教育研究団体（県幼児視聴覚教育研究会、県視聴覚教育研究会、県高等学校教育研究会視聴覚部会）の連合体として、各団体間の連絡調整及び研究会の開催等を実施している。

## 6 女性の学習機会

男女共同参画社会を実現するためには、男女がともに自立して個性と能力を発揮し、社会形成に参画する必要があり、その基礎となるのが教育・学習です。（中略）

社会教育においては、男女が生涯を通じて、男女共同参画の意識を高める学習機会の提供や、家庭教育の支援、学校・家庭・地域生活における男女共同参画への理解の浸透を推進することが重要です。また、これらの教育に携わる者が男女共同参画の理念を理解するよう、意識啓発に努めることも必要です。  
～第4次千葉県男女共同参画計画から引用～

県では、総合企画部男女共同参画課を中心に様々な事業を展開し、啓発に努めている。県青少年女性会館内に「千葉県男女共同参画センター」を設置し、講座やフェスティバルの開催、情報発信、相談事業などを実施している。

市町村では、公民館講座等で女性の学習機会の拡充として事業が行われている。女性グループ・サークルの活動種別組織状況は次のとおりである。（平成29年度「千葉県社会教育調査」から）

研究・教養		趣味・親睦		スポーツ		ボランティア		その他		合計	
団体数	人数	団体数	人数	団体数	人数	団体数	人数	団体数	人数	団体数	人数
245	3,564	1,236	14,698	800	16,098	51	1,016	1,276	13,348	3,608	48,724

## 7 高齢者の学習機会

今日の日本は、世界に類のないスピードで高齢化が進んでおり、ほぼ国民の4人に1人が65歳以上の高齢者という超高齢社会を迎えている。

高齢者が地域社会の一員として積極的に社会活動や生きがいをづくりのための活動に取り組んでいくためには、高齢者の実態に即した学習プログラムを開発し、多様化している学習ニーズに十分応えられるように考慮し、公民館等関係機関や社会教育関係団体と十分な連携を図る必要がある。

市町村で公民館等を中心に行われている高齢者グループ・サークルの活動種別組織状況は次のとおりである。（平成29年度「千葉県社会教育調査」から）

研究・教養		趣味・親睦		スポーツ		ボランティア		その他		合計	
団体数	人数	団体数	人数	団体数	人数	団体数	人数	団体数	人数	団体数	人数
178	3,618	1,072	21,224	651	11,578	39	1,138	609	9,312	2,549	46,870

また、県では高齢者福祉課が「地域の担い手となる人材の育成を進め、社会参加による高齢者自身の生きがいの高揚を図るため」生涯大学校を県内5地域に設置している。

学園名	事務局所在地	学部名（コース名）
京葉学園	千葉市	健康・生活学部 造形学部 園芸コース 陶芸コース
東葛飾学園	流山市	健康・生活学部 造形学部 園芸コース
	松戸市	健康・生活学部 造形学部 園芸コース
東総学園	銚子市	健康・生活学部 造形学部 園芸コース 陶芸コース
外房学園	茂原市	健康・生活学部 造形学部 園芸コース 陶芸コース
南房学園	館山市	健康・生活学部 造形学部 園芸コース 陶芸コース

## 8 P T A

P T Aは、本県社会教育関係団体の中で最大の団体である。千葉県P T A連絡協議会、千葉県高等学校P T A連合会、千葉県特別支援学校P T A連合会、千葉県国公立幼稚園・こども園P T A連絡協議会の4団体があり、その目的である青少年の健全な成長を願って、それぞれが独自の学習活動、実践活動を展開している。

### (1) 千葉県P T A連絡協議会

昭和22年、文部省（当時）が「父母と先生の会－教育民主化のために」と題する手引書を作成、全国にP T A結成を呼びかけて以来、千葉県にも各学校にP T Aが誕生した。その全国的な組織として、昭和26年6月千葉県P T A連絡協議会が結成された。小・中学校を対象として、県下25のP T A郡市町村連絡協議会に加盟している単位P T Aによって組織されている。

県P T A連絡協議会の主な事業として、急速な社会情勢の変化の中で、「子供たちをいかに育てていくか」を共通の課題として、P T Aの望ましい在り方を求めるために研究大会を毎年1回、会場を各地区持ち回りで開催している。

	平成29年度	平成30年度
期 日	平成29年11月18日(土)	平成30年12月1日(土)
会 場	茂原市民会館	きらり鎌ヶ谷市民会館
参加者	1,159人	1,000人(見込み)

### (2) 千葉県高等学校P T A連合会

昭和40年10月に千葉県高等学校P T A連絡協議会として結成されたが、昭和56年度から千葉県高等学校P T A連合会と改称している。県下12の地区連合会に加盟している単位P T Aにより組織されている。

#### ア 高等学校P T A研究集会

P T A会員を対象に、高校期における生徒の豊かな人間形成と健全育成をめざして、高校教育の理解と進路指導、家庭教育、地域活動の進め方について研究協議の場を設け、望ましいP T Aの在り方を探求している。

県教育委員会との共催で昭和40年から毎年2日にわたり実施してきた。平成9年度から1日の開催となり県総合教育センターメディア教育棟で実施されてきた。平成24年度からは、単独で主催している。

	平成29年度	平成30年度
期 日	平成29年11月15日(水)	平成30年11月14日(水)
会 場	千葉県教育会館	千葉県教育会館
参加者	294人	300人(見込み)

#### イ 高等学校P T A地区別研究集会

県内12地区が実情に即した問題を中心に研究協議している。この事業は昭和40年度から毎年開催されているが、地区内の課題・問題点の共通性、地域内という気安さから話し合いも深まり各地区とも成果を上げている。

	平成29年度	平成30年度
期 日	平成29年9月～平成29年12月	平成30年9月～平成30年12月
会 場	県下12会場	県下12会場
参加者	1,206人	1,000人(見込み)

### (3) 千葉県特別支援学校P T A連合会

本連合会は、各単位P T Aが相互に密接な連携を保ち、心身障害児教育、医療福祉の振興を図ることを目的として昭和52年8月に結成された。

昭和54年度から養護学校教育の義務制が実施され、本連合会の組織は拡大した。

平成19年4月1日改正の学校教育法により従来の盲・聾・養護学校が特別支援学校となった

ため、本会の名称もそれに伴って変更となった。

県特別支援学校PTA連合会の主な事業として次のものがある。

ア 千葉県特別支援学校PTA連合会研究大会

	平成29年度	平成30年度
期 日	平成29年11月17日(金)	平成30年11月16日(金)
会 場	千葉市民会館	千葉市民会館
参加者	198人	200人(見込み)

イ 指導者研修会

	平成29年度	平成30年度
期 日	平成29年9月25日(月)	平成30年10月5日(金)
会 場	千葉市民会館	千葉市民会館
参加者	168人	150人(見込み)

(4) 千葉県国公立幼稚園・こども園PTA連絡協議会

全国組織の結成と同じく昭和36年7月に組織された。千葉、浦安、九十九の3地区の連絡協議会に加盟している各団体の会員により構成されている。

研修会としての研究協議会は、各地域持ち回りで年1回開催してきたが、平成30年度以降はしばらく開催しないこととなった。

	平成29年度
期 日	平成29年10月25日(水)
会 場	東金文化会館
参加者	194人